あおげっ子ゆうゆうプラザ

学　校	開　設	令和３年度の活動状況				
		参加数（人）			曜日・数 開設期間	講座数
青毛小	H21．6	子ども (参加率)	実施委員	サポーター	金　８日 土　２日 計　１０日 9/17～ 2/18	14
		135 （46.1％）	12	115		

（9/17、9/24,1/21,2/18 はコロナ禍の為中止）

感　　謝

実施委員長　井出　健次

コロナ禍の中、指導者を始め関係者の皆さまの、ご理解とご協力のおかげで 10 月から「あおげっ子ゆうゆうプラザ」を開校することができました。心より感謝いたします。

しかし、今年に入りコロナウィルスの感染状況から予定していた講座、閉校式は中止とし残念な思いです。

今年度も従来からの 13 講座と新たに「ボッチャ」を取り入れ、学年の違う子供たちと地域の人たちが触れ合える場を設け活動を行うことができました。

今、この活動が、子供たちが黙食など様々な制約のある学校生活の中で明るく、楽しい生活を送ってもらえる、その手助けになることを願っております。

今後も地域、保護者、学校との連携を密にし続けていけるよう努力していきたいと思います。

地域とともに歩む「あおげっ子ゆうゆうプラザ」

久喜市立青毛小学校　校長　鈴木　清照

新型コロナウィルス感染拡大の影響を受け、開催が危ぶまれましたが、実行委員会 会長 様および実施委員会の皆様をはじめ、たくさんの地域の方々のご協力のおかげで、今年度も「あおげっ子ゆうゆうプラザ」が開催されることとなり、青毛小学校に通う子供たちが豊かな体験活動に参加できることを心より感謝申し上げます。

子供たちは、国の宝、市の希望、地域の未来であります。地域と学校との協働活動は、地域の教育力の向上、子育て環境の整備、地域の活性化につながります。また、地域の方々とのかかわりあいから子供たちは、地域への理解や関心が高まり、郷土愛が深まります。「あおげっ子ゆうゆうプラザ」は、青毛小学校区での「人づくり・地域づくり」において、その役割を担っていく大切な存在であります。

結びとなります。日頃から、「あおげっ子ゆうゆうプラザ」の活動を熱心に推進していただいておりますすべての皆々様に深く感謝を申し上げ挨拶とさせていただきます。

◇　令和２年度　講座名と参加人数

★ 土曜日　12 名

・昔遊び　　（８名）
・ボッチャ　（４名）

★ 金曜日 134　名　（カッコ内は参加人数）

・チャレンジ！！スポーツ（9）	・かけっこ教室(16)
・ほわっほわっあみもの（18）	・理科遊び（20）
・将棋で遊ぼう（4）	・わくわくクラフト（4）
・フラワー教室（8）	・楽器で遊び（12）
・学習＆読み聞かせ（5）	・ロボットと遊ぼう（12）
・楽しい習字（6）	・茶道教室（20）

★特別事業　漢字検定　（中止）

◇　講座紹介と活動状況

【チャレンジ！！スポーツ】

カーリング、ティーバッティング、フリスビー、ダンス等、体を使っていっぱい遊んだよ

【ほわっほわっあみもの】

今年は編み棒を使って編めたよ。少しずつ出来上がっていくと楽しいよ。もっと上手になろうっと。

【将棋で遊ぼう】

藤井棋士のように強くなりたいな。先生に教わり、級や段を取れたらよいな。

【わくわくクラフト】

先生のおかげで、いろいろ作れたよ。もっと複雑なものも作れるようになりたいな。

【楽器遊び】

今年はコロナの影響も小さくなり、色々な楽器で遊べたよ。来年も頑張ろうっと。

【理科遊び】

理科のおもしろい現象を楽しみながら遊んだよ。暮らしの中にも理科が生きているんだね。

【茶道教室】

お行儀よくお茶をいただく作法のお勉強です。気持ちもさわやかになります。お菓子も美味しいよ。

【ボッチャ】

パラリンピックでも正式な種目になっています。知恵と技術が必要な事がわかりました。

【フラワー教室】

季節の生け花を使い、生け花の基礎を学んだよ。うちに帰っても、生けてみようかな。

【かけっこ教室】

走り方も、フォームが大切なんだなぁ。いっせいにスタートするのだけれど、フライングはダメだ！

【楽しい習字】

綺麗な字を書けると気持ち良いね。右にはらったり、左に延ばしたり、習字の奥は深いなぁ。

【学習＆読み聞かせ】

みんなで英語や宿題の勉強をしたり、質問したり、楽しいよ。色々な勉強ができるよ。

【ロボットと遊ぼう】

ロボットって複雑な構造をしているんだ。作ったり動かしたりしてあそんだよ。もっとやりたいな。

【昔遊び】

昔の遊びをしたよ。竹トンボや紙の駒で遊んだあと、百人一首をしました。坊主めくりは、ハラハラするよ。